

荒尾市上下水道事業運営審議会 議事録（概要版）

日時：令和5年8月21日（月）13時25分～14時50分

場所：荒尾市役所 31号会議室

出席委員（敬称略）	近畿大学 経営学部 教授	浦上 拓也
	西秀雄公認会計士事務所	西 秀雄
	荒尾商工会議所	江崎 光恵
	荒尾市地区協議会会長会	中村 泰彦
	株式会社肥後銀行荒尾支店長	前田 裕規
	荒尾市総務部長	石川 陽一

配布資料 資料－1 次第書
資料－2 審議会委員名簿
資料－3 審議会席次表
資料－4 荒尾市上下水道事業運営審議会条例
資料－5 荒尾市水道ビジョン フォローアップ版（案）
資料－6 荒尾市下水道事業経営戦略 フォローアップ版（案）
資料－7 令和5年2月2日開催分審議会議事録（案）

1. 開会

（事務局）これより令和5年度第1回荒尾市上下水道事業運営審議会を開会いたします。
企業管理者の宮崎より、皆様にご挨拶いたします。

（企業管理者）本日は大変お忙しい中お集まりいただきまして誠にありがとうございます。

まず、ご報告と致しまして、浦上会長より令和3年10月に答申を頂きました水道料金の見直しにつきましては、先の6月議会で可決をして頂きました。今年の10月からの施行で、実質的には11月の検針分からの12月の請求となります。この見直しに当たりましては、浦上会長を始め、委員の皆様のご協力に改めて感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

この料金改定につきましては、「広報あらお」の8月号と合わせてチラシを配布し、9月号には記事を掲載しまして、利用者・市民の皆様にご周知をしていきたいと思っております。

本日は、平成30年と平成31年に策定した「水道ビジョン」と「下水道事業経営戦略」の中間見直し（フォローアップ）のご審議をして頂きますが、年々、上下水道事業とも使用料収入が減少していく中で、施設の老朽化による改築更新費用が必要となっておりますので、厳しい状況は続いています。

しかしながら、今後の経営において、水道料金の改定ができたことや荒尾市が進める旧荒尾競馬場跡地の再開発、半導体関連産業の誘致によって、下降傾向の経営に歯止めが掛か

ることを期待しているところでございます。

本日は所用の為、2名の委員がご欠席でございますが、「水道ビジョン」や「下水道事業経営戦略」は、事業の透明性を市民の皆様にお示しする重要なものでございますので、ご審議の程、よろしくお願い致します。

最後に、私たち職員・関係者は、上下水道事業を未来の子ども達へ確りと繋げるためにも、安心安全で安定的な経営に努めて参りますので、今後とも、ご協力の程、よろしくお願い致します。

(事務局) それでは、議事へ移らせていただきますが、本日は、お二人の委員から欠席のご連絡がっております。2名が欠席となりますが、荒尾市上下水道事業運営審議会条例第6条第3項の規程により、過半数の委員にご出席いただいておりますので、会議は成立する事を報告いたします。

それでは、ここからは浦上会長を議長とし、進行をお願いしたいと思います。浦上会長、よろしく願いいたします。

(浦上会長挨拶)

(会長) 皆さま、こんにちは。会長を務めてさせていただきます浦上でございます。冒頭に少しご挨拶させていただきます。

6月に、内閣府から、ウォーターPPPという新しい官民連携の方法というものが提案され、まさに、今、日本全国の事業者がザワついているところです。

その中で荒尾市水道事業が、国あるいは地方の色々な集まりにおいて、非常に注目される事例として取り上げられている状況にあります。

これから更に、困難な時代に向かっていく訳ですけれども、荒尾市は、今や日本全国の上水道の先頭を走っています。ずっと走り続けられるように、我々も応援したいと思います。

今日は、2名の委員が欠席されて、いつも活発にご発言いただいている2人が欠席ですので、皆さん今日は是非、活発な議論をお願いいたします。

2. 議題

(1) 前回審議会の議事録(案)について

(会長) 着座にて議事進めさせていただきます。

これより令和5年度第1回荒尾市上下水道事業運営審議会の会議を開きます。

次第にそって議事を進めてまいります。

まず、議題①「前回審議会の議事録(案)について」を議題といたします。お手元に配布しております資料7でございます。事務局から、説明をお願いします。

(事務局) こちらの資料につきましては、事前にみなさまにお届けして、お目通しの上内容をご確認いただきますようお願いしておりました。

この内容に関して、問題がなかったか、又ご意見・ご質問をお伺いしたいと思います。

(会長) はい、ありがとうございます。それでは、今一度資料7 ご覧いただきまして、ご意見などお伺いしたいと思います。

(委員) 資料の5ページに水道料金の助成金があればいいなという意見が出ておりましたけれど、助成金は考えていらっしゃるのかお伺いしたい。

(会長) 会議録の記載の修正は、必要ないですかね。助成金についてはどうでしょうか。

(事務局) 水道料金の助成金でよろしいでしょうか。それであればありません。

(委員) 荒尾市の場合は、コロナの助成金を商業助成関係などに使った経緯があり、水道料金の方へは使っていないという状況です。

(事務局) 現在、荒尾市の水道の普及率が96%で、井戸水をお使いの方もおられます。普及率が100%であればいいのですが、平等性を考えると水道を使っていない方にとってはメリットがありませんので、水道料金の助成は難しいかなと思っております。国からも他の方法を用いた助成が行われておりましたので、そちらで対応して頂けたのではないかと考えております。

(委員) 分かりました。

(会長) 私の住んでいる市でも基本料金4カ月分免除という形で水道料金の減免がありました。水道普及率は、ほぼ100%ですし、給食費を半年間無料にするとか、コロナの交付金を使って子育て支援に活用されたりしていました。私は、水道料金を減免するよりも、もっと他の方法でも良かったのではないかと、という思いもあります。ただ、荒尾市の水道に関していうと、水道以外の他の方面で支援がなされていたので、水道ではやっていないということです。他にありませんか。無いようですので、以上で、議題①を終了いたします。

(2) 荒尾市水道ビジョン フォローアップ (案) について

(会長) 続きまして、議題②「荒尾市水道ビジョン フォローアップ (案) について」を議題いたします。資料5になりますが、事務局より追加の説明があればお願いします。

(事務局) 〈資料5 「荒尾市水道ビジョン フォローアップ (案) 」について説明〉

(会長) ありがとうございます。只今、説明いただきました資料5の内容に関しまして、ご意見ご質問があれば、よろしくお伺いいたします。

(委員) 16ページの新旧対照の令和4年度の決算見込みについては、先ほどの修正表と同じよ

うに数字の修正は行われるのですね。

(事務局) はい、その予定です。

(委員) 「新ビジョン施策費」の項目について、元のビジョンの方で確認すると、ビジョンの施策自体は非常に進捗がいいということですが、支出の決算結果にゼロが並んでいて、使っていないような形になっており、がんばって施策を実施してきている割には、お金は掛かっていないのかなというところが疑問点としてあります。

おそらく、そういう経費は、会計に「新ビジョン施策費」という費目がないから、他の項目に含まれた形になっていると思いますが、そうであるならば、もう少し慎重に前のビジョンとの整合性・関連性が見えるように対比した方がいいのではないかと思います。

(事務局) 令和4年度以前の実績の部分については、おっしゃるように会計科目自体に「新ビジョン施策費」という項目がありません。その他の部分から関係する金額をピックアップして準拠させるような数値に置き換えられますので、3条と4条の費目のそれぞれからピックアップして、実際に行った部分は示すように検討します。

(委員) 分かりました。こちら難しいのかなと思いますが、10ページで説明された費用の項目と16ページの表に示されている項目とが違った形でしか書かれていません。そこを10ページの解説にもあるような費目を、「その他の費用」の中ではなく、表に出す形で示されれば、10ページからの解説も生きてくるのかなと思います。表については前のビジョンの表との対比の意味もあるのかなとは思いますが。

(事務局) 前のビジョンとの対比で同じ形式としていますので、表を変えるか説明で補足するかになると思います。表を変えると前のビジョンの表との対比が難しくなるので、言葉での補足説明になると思いますが、検討してみます。

(会長) ほかにありませんか。すいません。13ページの上の表の図形の上下の言葉の意味が分かりにくい。これは図形とリンクしているのですか。リンクしているとしたら、もう一言、何が増加したのか、何が減少傾向なのか、足した方がいいと思いますがいかがですか。

(事務局) これは図形が真ん中の折れ線グラフが急上昇しているところにあるべきものがずれています。修正及び言葉も足すようにいたします。

(委員) 職員給与費ですけども、年度によって金額が上下していますが、これは人員の増減などの結果でこうなっているのか、それとも収益の内の何%とか、割合から計算してこういう結果になっているのでしょうか。変動している理由を教えてください。

(事務局) 職員給与費については、11ページの中ほどの人件費の欄の所に説明を書いているところ

です。申し添えますと、企業局の職員数は水道と下水道で、それぞれ固定しておりますが、それとは別に企業管理者の給与が、両方の企業会計を横断してしまして、それがこのバラツキの原因です。令和6年度からの予測の金額は、5年平均値で計上しています。

(会長) これは、5年平均で数値が出ている訳ではないのでしょうか？

(事務局) 令和4年までは決算の実績の数値で、令和5年が予算の数値で、令和6年からが過去5年の平均と企業管理者分を上下水道で折半したものを合わせた数値での予測となっています。

(会長) 上下水道事業で会計は2つありますが、企業管理者は1名なので、特殊な扱いになるのですね。

(委員) その辺りの数字の動かし方で令和5年度以降の職員給与費が上がったのは、「料金改定で値上げして収入が増えるからじゃないか」という印象を市民が持たないように説明の仕方に工夫が必要じゃないかなと思います。

(事務局) そうですね。11ページの中段の人件費の欄にそのあたりの説明はありますが、これで分かりますでしょうか。

(会長) そこにあるのであれば、表の方に注意書きとして参照先を明示するような書き方でいいと思います。

(事務局) 分かりました。

(会長) 他にありませんでしょうか。では、以上で、議題②を終了いたします。

(2) 荒尾市下水道事業経営戦略 フォローアップ(案) について

(会長) 続きまして、議題③「荒尾市下水道事業経営戦略 フォローアップ(案) について」を議題といたします。資料6になりますが、事務局より追加の説明があればお願いします。

(事務局) 〈資料6「荒尾市下水道事業経営戦略 フォローアップ(案)」について説明〉

(会長) ありがとうございます。只今、説明いただきました資料6の内容に関しまして、ご意見ご質問があればよろしくお願いたします。

私からいいでしょうか。4ページの「使用料収入の見通し」について、住宅開発等によって一時的に増えるというのは、荒尾市の中での人口移動で開発されたところに人が集中するからということでしょうか。

(事務局) 荒尾市では、平成 23 年に荒尾競馬場を閉鎖しまして、その跡地に新しく街を一つ作るという形で再開発を進めております。その中で新しい事業者さんやショッピングストアなどにより新しい水需要が生まれ使用料が増えると見込んでいますが、全体的な観点ですと人口減少は抑えられないという予測をしており、一時的に増加する形を見込んでいます。

(会長) 人口と関係ないところで、事業者さんが来て、そこで水需要が増え一時的に使用料が増えるという見込みということですね。

この経営戦略は、総務省の方から見直しを言ってきたものですが、いわゆる記載ぶりが足りないと言われているようなところは、きちんと漏れが無いように記載したということで大丈夫ですか。

(事務局) はい、記載しています。

(会長) 分かりました。他にありませんか。

(委員) 昔、下水道については「市街化調整区域については整備しない」ということで決定していると聞いています。「ゆめタウンシティモール」の裏の坂道の所は、荒尾脳神経外科病院が出来ているところまでは下水道が来ていますが、その上のコスモスは合併浄化槽で、そこから上へは下水道は伸びてきていません。これを伸ばすと赤字になるのかな、という思いもありますが、下水道管を伸ばす計画は今後もないのでしょうか。

(事務局) 下水道の認可区域外の整備について、今言われたコスモスは、区域外利用ということで公共下水道に繋いでおられます。そこまでは行っていますが、今後、認可区域外へ広げて伸ばしていくということは考えておりません。ただ、それらの地域でも「10年概成」ということで何らかの形で汚水処理を行うようにと国の方から指導されています。これらの認可区域外の汚水処理については、採算性から合併浄化槽による方法での汚水処理ということを考えております。

(委員) 以前、市民の方からの意見で、「有明高校の裏の畑のところは下水道が来ていてうちに来ないのはおかしい。」というものがありました。しかし、無暗に整備すると赤字になるという話も聞いています。

(会長) 下水道というのは物凄くお金がかかりますから、これ以上の整備を控えたい自治体も多くあります。これから新しく建設する部分については赤字になる可能性もあり、そうなる公共下水道と合併浄化槽と、どちらが、費用対効果が高いかという判断も必要だと思います。

(委員) 5ページの(3)経営の基本方針の中の「汚水処理等に関して」のところで、「整備面積拡大は終盤」とありますが、そのページの下の方にある「投資・財政計画」では、

6年間で約34億3千万円の投資が行われる予定となっているようですが、この中に面整備の分も入っていると考えてよろしいですかね。

(事務局) 整備面積拡大という意味では、令和7年度までで終了と考えております。その後は、現認可区域の中で未整備地区や大牟田市との境界地域などでの協議が必要な場所の整備がありますので、そういったところに取り組む必要があると考えております。

(委員) 今まで「どうしようか」、と迷っていたところが残っているので、そういったところを整備するということですね。分かりました。

(会長) 他に無いようですので、以上で、議題③を終了いたします。

(3) その他

(会長) 続きまして、議題④「その他」を議題といたします。本日の議題以外で、委員の皆さまから、ご意見・ご質問があれば、ここでお受けしたいと思います。何かございませんでしょうか。それでは、以上で議題④「その他」を終了いたします。

以上で本日予定されておりました議事については、これで終了となります。

これ以降の事務連絡等の進行につきまして、事務局にお戻ししたいと思います。

3. 閉議

(会長) それでは以上で、議題の審査を終了します。

4. 事務連絡

(事務局) 〈事務連絡について、事務局より説明し、終了。〉

以上